

Windows Vista® 手動インストール手順 [RS-232C 接続の場合]

各機器に付属の取扱説明書、CD-ROM またはフロッピーディスクをお手元にご用意ください。

Windows Vista® では、Windows®用またはWindows®2000 用のモデム定義ファイルがご利用いただけますので、Windows®用またはWindows®2000 の手順を参照してください。

《ご注意》

Windows Vista®ご利用の際、ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。



上記画面は、ユーザーアカウント制御画面の一例です。

1. 各機器に付属のCD-ROM またはフロッピーディスクをドライブにセットします。

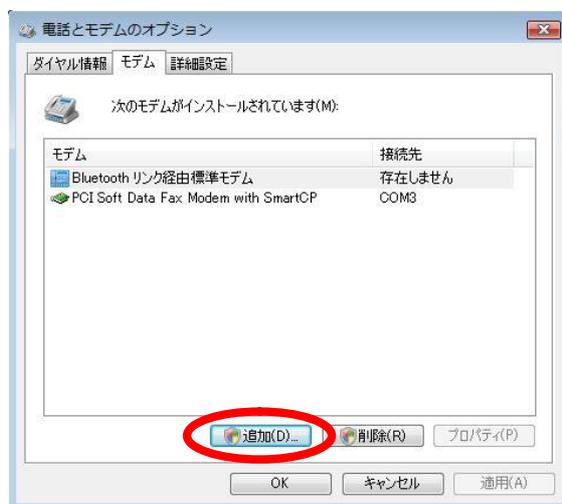
「案内ページ」が表示された場合は、いったん閉じてください。

2. 「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を起動します。

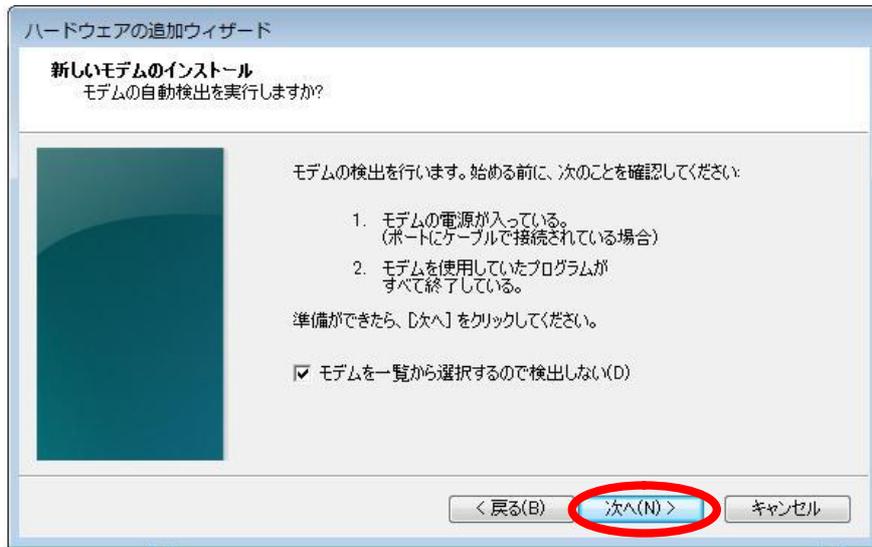
3. 「電話とモデムのオプション」をクリックします。

「電話とモデムのオプション」が表示されない場合は、「コントロールパネル」ウィンドウ左上の「クラシック表示」をクリックしてください。

4. 「モデム」タグをクリックし、「追加」をクリックします。



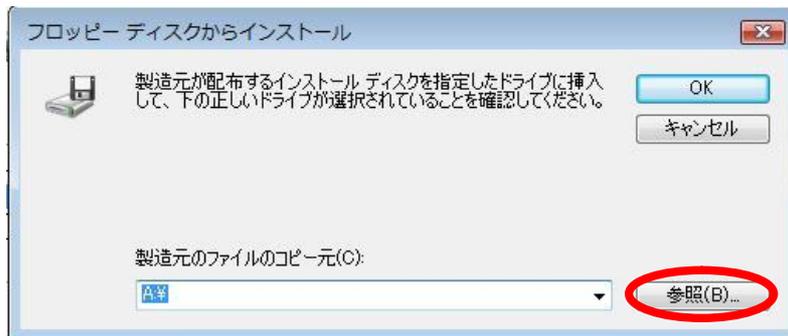
5. 「モデムを一覧から選択するので検出しない」をクリックして「次へ」をクリックします。



6. 「ディスク使用」をクリックします。

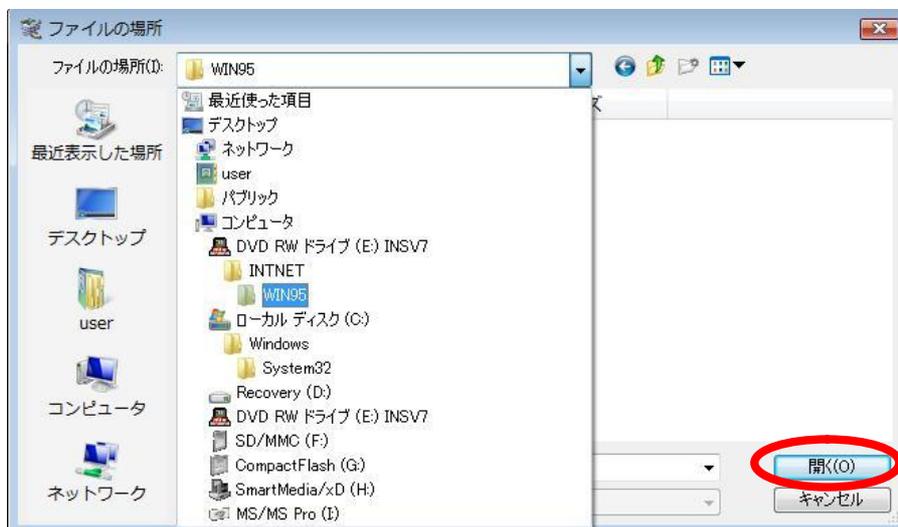


7. 「参照」ボタンをクリックします。



8 . CD-ROM またはフロッピーディスク内の、モデム定義ファイルが入ったフォルダを指定し、「開く」をクリックします。

「INS メイトV 7/V 7DSU」の場合の例



・ご利用の機器にあわせて、以下のフォルダを指定してください。

INS メイトFT50 (本体) の場合 : 「UTILITY」

INS メイトV70MAX の場合 : 「INTNET」 「WIN2000」

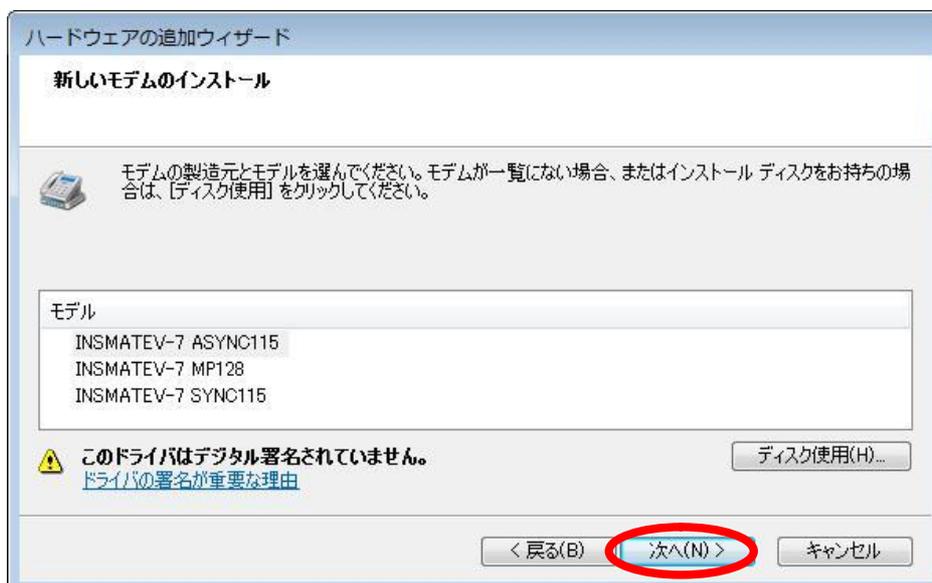
INS メイトV 70/INS メイトV 70DSU / INS メイトV 7 / INS メイトV 7DSU
の場合 : 「INTNET」 「WIN95」

INS メイトD 4の場合 : フロッピーディスクドライブを指定

9 . 「OK」をクリックします。

10. 「モデル」欄に表示されるモデム名を選択し、「次へ」をクリックします。

「INS メイトV 7/V 7DSU」の場合の例



フレッツ・ISDNサービスを利用してインターネットへ接続される場合は、以下のモデム名を選択してください。

INS メイトFT50 (本体) の場合：「INSMATE FT50」

INS メイトV70MAX の場合：「INSMATEV70MAX SYNC115」

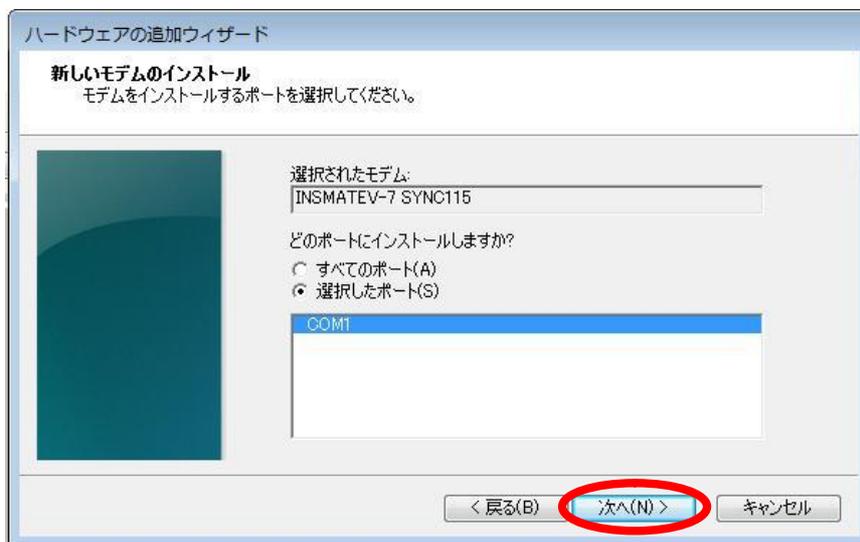
INS メイトV 70/INS メイトV 70DSUの場合：「INSMATEV 70 SYNC115」

INS メイトV 7 / INS メイトV 7DSUの場合：「INSMATEV 7 SYNC115」

INS メイトD 4の場合：「INSMATED 4 SYNC」

11. 接続するポートをクリックして選択し、「次へ」をクリックします。

「INS メイトV 7/V 7DSU」の場合の例



12. 「完了」をクリックします。



以上で、インストールが完了しました。

インターネットへの接続 [RS-232C 接続の場合]

1. ダイヤルアップ接続アイコンの作成

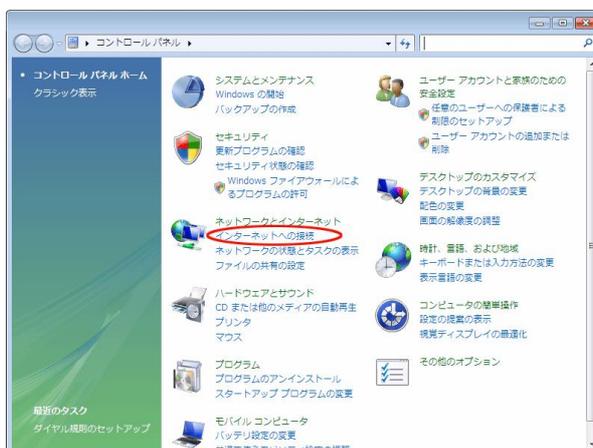
プロバイダにダイヤルアップ接続するためのアイコンを作成します。なお、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

ETHERNET インターフェイスを搭載したパソコンの場合、手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。その場合は、P.6の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成してください。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル] の順にクリックする。

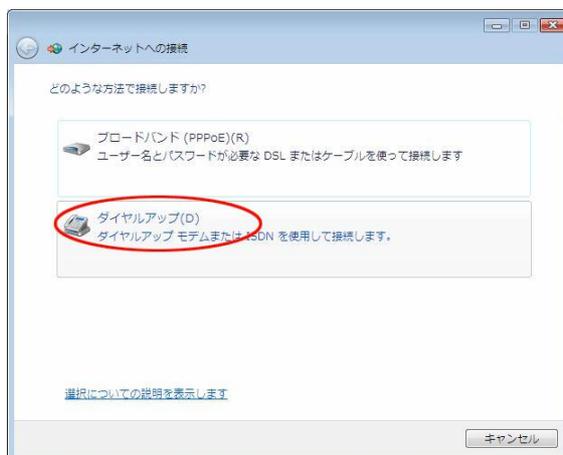
コントロールパネルが表示されます。

2. 「インターネットへの接続」をクリックする。



「インターネットへの接続」画面が表示されます。

3. 「ダイヤルアップ」をクリックする。



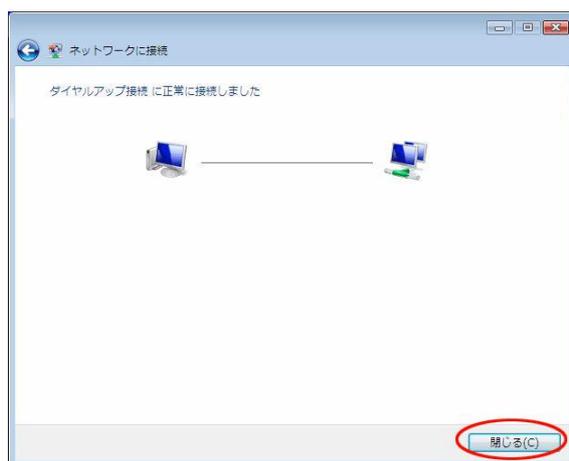
「どのモデムを使用しますか」画面が表示されたときは、インストールされたモデムを選択します。

4. [ダイヤルアップの電話番号][ユーザー名][パスワード]を入力し、[このパスワードを記憶する]にチェックして、[接続]をクリックする。



接続テストが行われます。

5. 接続テストの結果を確認する。



6. 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されるので、ご利用の環境をクリックする。



7. [閉じる]をクリックする。

《インターネットへの接続》画面が表示されない場合》

ETHERNET インターフェイスを搭載したパソコンの場合、手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、次の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成し、接続テストを行ってください。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル] [ネットワークとインターネット] [ネットワークと共有センター] [接続またはネットワークのセットアップ]の順にクリックする。
2. [ダイヤルアップ接続をセットアップします]を選択して、[次へ]をクリックする。

手順4へ進んでください。

2. TCP/IP の設定

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバーの情報を設定します。プロバイダから通知された DNS (ドメインネームシステム) サーバーなどの情報が必要です。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル] の順にクリックする。

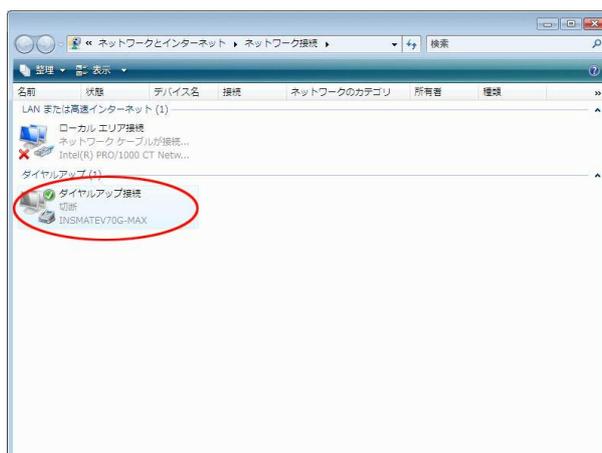
コントロールパネルが表示されます。

2. [ネットワーク状態とタスクの表示] をクリックする。

3. [ネットワーク接続の管理] をクリックする。



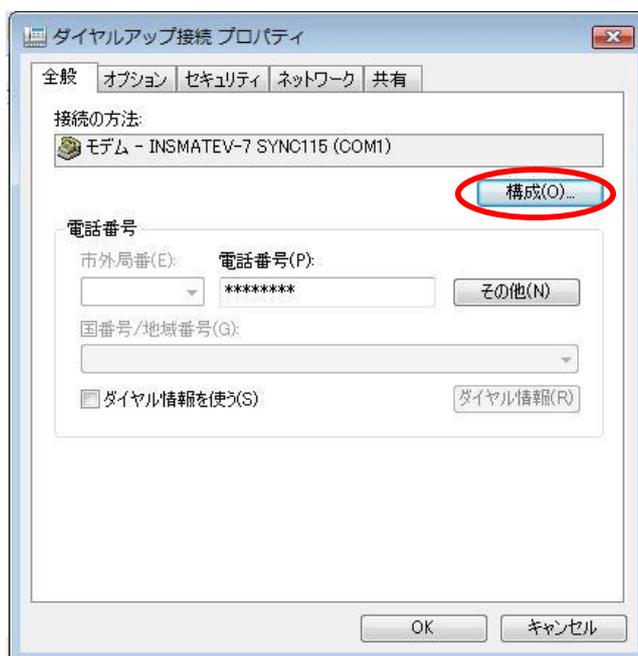
4. 「ダイヤルアップ」で作成した接続名を右クリックし、[プロパティ] をクリックする。



「ダイヤルアップ接続のプロパティ」画面が表示されます。

5. [構成] をクリックする。

「INS メイトV 7/V 7DSU」の場合の例

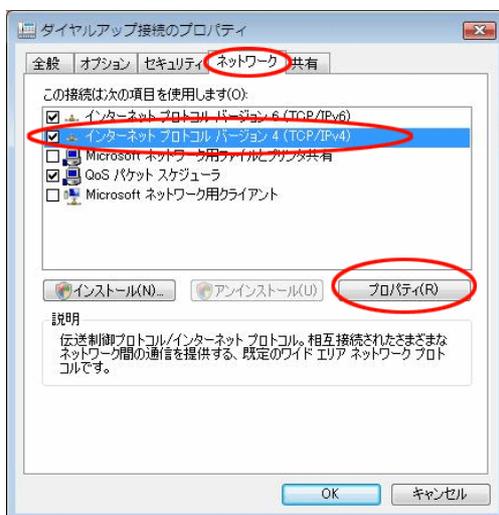


6. 「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、[OK] をクリックする。

「INS メイトV 7/V 7DSU」の場合の例



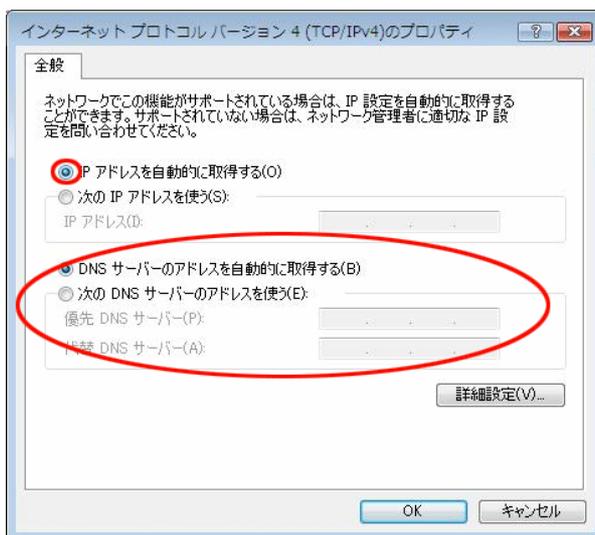
7. [ネットワーク]のタブを選択し、「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックする。



「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ」画面が表示されます。

8. 「IPアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認し、DNSサーバーを設定する。

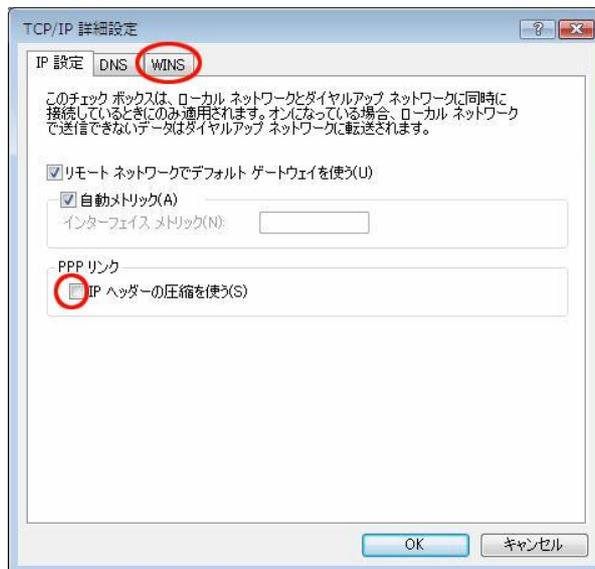
DNSサーバーから自動的に取得する場合は「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックしてください。プロバイダからDNSサーバーを指定されている場合は、「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をクリックし、[優先DNSサーバー]にDNSサーバーのIPアドレスを入力してください。



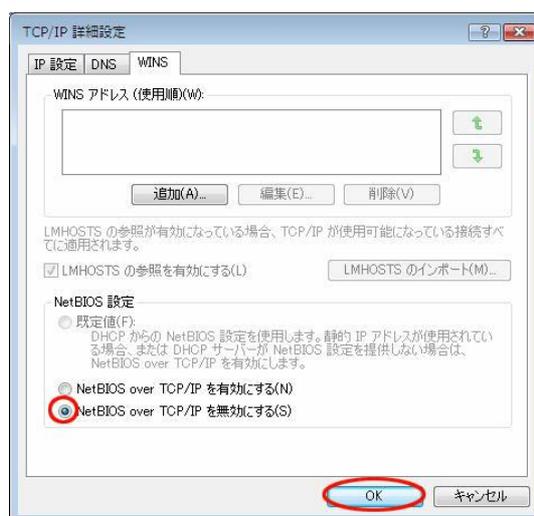
9. [詳細設定]をクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されます。

10. 「IP ヘッダーの圧縮を使う」のチェックを外し、[WINS] タブをクリックする。



11. 「NetBIOS over TCP/IP を無効にする」をチェックし、[OK] をクリックする。



12. [OK] をクリックする。

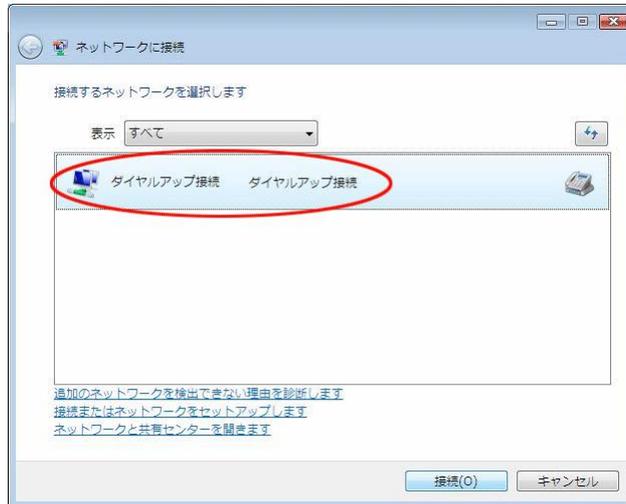
13. 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) プロパティ」画面で[OK]をクリックする。

14. 「ダイヤルアップ接続先プロパティ」画面で[OK]をクリックする。

3. インターネットへの接続

プロバイダのサーバーに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

1. Windows のロゴボタン [接続先] をクリックし、作成された [ダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする。



「ダイヤルアップ接続へ接続」画面が表示されます。

2. [ダイヤル] をクリックする。



アクセスポイントにダイヤルされます。

接続されると「ユーザー名」と「パスワード」が確認され、インターネットへの接続が完了すると、パソコン画面右下のタスクトレイに「ダイヤルアップ接続アイコン」が表示されます。

3. 電子メールソフトや WWW ブラウザなどのアプリケーションを起動する。

この状態で、さまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。

4.インターネットへの接続を切断するときには、タスクトレイの「ダイヤルアップ接続アイコン」を右クリックし、[切断]の中から該当する接続先をクリックする。

回線が切断されます。